

■久原房之助 実業家・政治家。日立鉱山を發展させ製作所を分離、政界でも有力者ぶり発揮し、感星といわれた。

くはらふさのすけ

戊辰戦争終・1869＝ 庄三郎の四男として長門国萩城下に生まれる。

明治6年政変 1873＝ 4歳：

大久保暗殺・1878＝ 9歳：

琉球処分・1879＝10歳： 藤田伝三郎商社(藤田伝三郎は庄三郎の実弟)の経営に加わった大阪の父のもとに移り、

明治14年政変1881＝12歳： 藤田組と改称された年、上京して商法講習所に入学、

内閣発足・1885＝16歳： 卒業、

帝国大学始・1886＝17歳： 慶応義塾に入学、

国民之友始・1887＝18歳：

帝国憲法発布1889＝20歳： 正科卒業。帰阪して、

帝国議会始・1890＝21歳： 森村組神戸支店に勤務、貿易を志したが、

足尾鉦毒始・1891＝22歳： 藤田組に入社、秋田県小坂鉦山に赴任、

日清戦争始・1894＝25歳：

白馬会・・・1896＝27歳： この年藤田組が窮境におちいり、小坂鉦山も銀鉦が尽きて閉山の危機に直面したが、精錬困難な黒鉦からの銅精錬技術(自熔製錬法)の開発に成功し、小坂を銅山として更生せしめ、藤田組復活の契機を作ったことから、現場から昇進して、

Bushidou・・・1899＝30歳： 藤田組支配人、

ピアノ国産化・1900＝31歳： 小坂鉦山事務所長となる。

日露戦争始・1904＝35歳： 小坂を下山し、

日露戦争終・1905＝36歳： 藤田組から十年賦で470万円余を受ける契約で独立。直ちに大橋真六から茨城県赤沢鉦山を総額42万円余で買山、日立鉦山と改称して創業し、

機械化を進めて増産に成功、また新規鉦区を買収、鎮南浦(朝鮮)・佐賀関(大分県)・家島(兵庫県)に製錬所を設置して買鉦による製錬を行い、

明治天皇没・1912＝43歳：

第一次大戦始1914＝45歳： *この年には、足尾に次ぐ全国第二の生産をあげるに至る。第1次世界大戦とともに石油に進出し、中国南方にも食指を伸ばし、海運・造船・製鉄・生命保険・商事などに進出し、2億6千万円といわれる巨富を積むが、

ロシア革命・1917＝48歳： 山口県下松に大製鉄所・造船所建設を計画しが、これは実現を見なかった。

本格政党内閣1918＝49歳： 大戦後の反動恐慌で、久原系事業は大打撃を受け、久原商事の損失は8千万円以上といわれ、日本銀行の救済をうけて辛うじて危機を脱出。

大暴落・・・1920＝51歳： 合名会社久原本店を創立して業務を統轄したが、

原敬首相暗殺1921＝52歳：

経営は好転せず、

関東大震災・1923＝54歳：

金融恐慌・・・1927＝58歳： 政治資金供給などで、かねて親交あった政友会総裁田中義一の内閣がすると、成立帝国政府特派経済調査委員として欧州・ソ連・中国を訪れ、満蒙シベリアに日中ソの緩衝地帯を作る構想を提案するなどして、

共産党事件・1928＝59歳： *久原鉦業を義兄鮎川義介にゆだねて実業界を退き、政治家として再出発する。山口県から衆議院議員に当選、逓信大臣となる。たちまち政友会中に勢を占め、

満州事変・・・1931＝62歳： *同戦幹事長、第2次若槻内閣末期には民政党的富田幸次郎と協力内閣運動を展開、犬養毅・鈴木喜三郎らと疎遠になり、久原派を形成。政民連携論を唱え、一国一党を主張、軍・右翼と関係深くなる。

五一五事件・1932＝63歳：

二二六事件・1936＝67歳： 二・二六事件に際して、亀川哲也に5千円を与え、事件後亀川を隠匿したかどで検挙されたが、

日中戦争始・1937＝68歳：

健保+総動員 1938＝69歳： 無罪となり政界復帰、鈴木総裁引退後の政友会総裁をめぐる中島知久平らと鳩山一郎らの対立の際、鳩山を支持し、また国民協議会論を提唱。

第二次大戦始1939＝70歳： 政友会中島派の分裂後、政友会総裁となり、内閣参議。

大政翼賛会・1940＝71歳： 諸政党の解党と強力単一政党樹立を提唱、米内光政首相に「新政治体制の確立」、英米追従方針更改などを進言して参議を辞任、近衛文麿の枢密院議長辞任と新体制運動出馬宣言をうけて、政友会を解党してこれに参加した。以後第2次近衛内閣の参議となったが、

日米開戦・・・1941＝72歳： *東条内閣の翼賛選挙には立候補せず、政治の第一線を引退し、

年金+総武装 1944＝75歳： ソ連特派大使に擬せられたり、

敗戦・・・1945＝76歳：

戦後は日中・日ソ復交につとめたりして、

朝鮮戦争始・1950＝81歳：

大学紛争始・1965＝96歳： 没した。